

薬剤部だより No.184

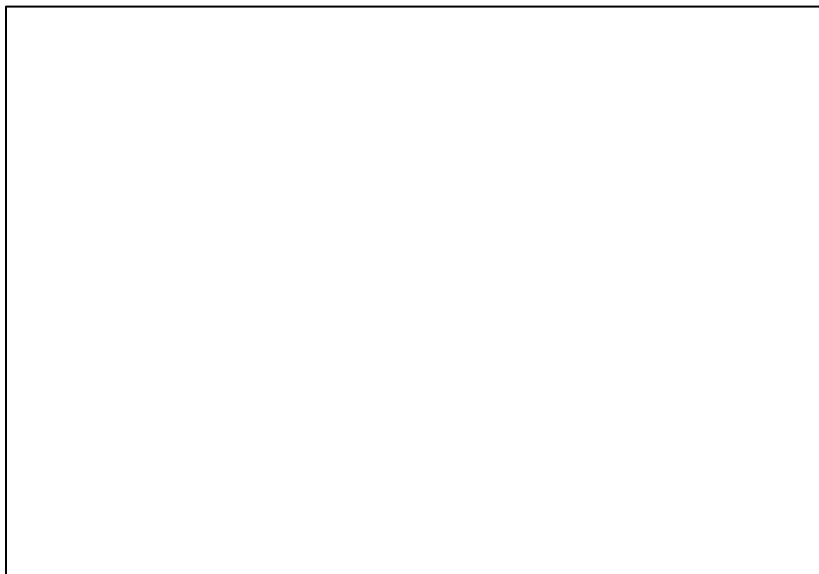
山口大学病院薬剤部

2005.05.17

看護師用に麻薬処方ラベルが印刷されます

麻薬が処方された場合、看護師用のラベルは印刷されませんでした。要望にお応えし、印刷されるよう5月19日から様式を変更しました。麻薬を処方オーダすると用紙が2枚出力されます。1枚目が麻薬処方箋(カルテ用ラベル、薬剤部用ラベル付き) 2枚目が看護師用のラベルのついた用紙(処方箋部分には控えの文字)となります(下図)。

なお、2枚目はラベル用ですので2枚目だけを薬剤部に持参されても調剤はできません。



2枚目:
左側に大きく「控え」と印刷されます

長期投与可能となりました

下記の薬剤は薬価基準収載(2004年4月)から1年が経過しましたので、投与日数の制限(14日分まで)が2005年5月より解除(30日分投与が可能)されます。

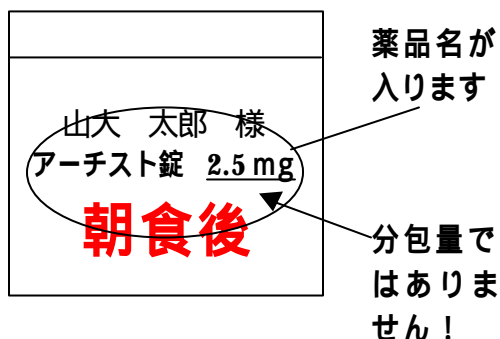
2型糖尿病用速効型インスリン分泌促進剤 **グルファスト錠 10mg**

エストロゲン受容体作動系閉経後骨粗鬆症用剤 **エビスタ錠 60mg**

いよいよ錠剤 1 回量包装(自動錠剤分包)に薬品名が入ります

薬剤部だより4月号(No. 183号)でお知らせした通り、5月23日(月)から錠剤 1 回量包装(自動錠剤分包)に薬品名を印字させます。印字される薬品数は11までです。12以上は同封の一覧表を参照してください。

なお、薬品名の mg 数はその薬剤の 規格単位(分包量ではありません)を表していますのでご注意ください。



C型慢性肝炎に対するIFN- 製剤の自己注射が可能になりました

IFN- 製剤の自己注射が「C型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善」での単独投与について保険適用になりました(ペグ化製剤以外)ただし2週間に1回の受診が、義務付けられています。

口腔内崩壊錠の粉碎化指示は避けてください

患者さんの状態によって錠剤の粉碎化が必要な場合がありますが、口腔内崩壊錠は水や唾液で簡単に溶解します。粉碎化によって吸湿することもありますので、オーダの際は、粉碎化の指示は避けてください。

例) ガスターD錠、タケプロンOD錠、レンドルミンD錠 等

常備薬削除のお知らせ

ティシール2mL(当院採用代替薬: ポリヒール、ベリプラスPコンビセット)、シナクリン点鼻薬(当院採用代替薬: フルナーゼ点鼻薬)、ドイル2gは発売中止となりますので、在庫限りにて常備薬から削除します。

平成17年度の研修生は9名です

平成17年度の薬剤部研修生教育が5月から始まりました。医療の担い手として社会に貢献できる薬剤師を目指して頑張っています。服薬指導等で病棟を訪れる機会もあろうかと思いますが、その節にはよろしくお願い致します。

～裏面に医療用具で影響を受ける薬品一覧を掲載しています～